

平成30年度通常総会・講演会を開催しました

5月20日（日）に岐阜県図書館多目的ホールで本年度の通常総会・講演会を開催しました。総会は、来賓として岐阜県総務部法務・情報公開課長富田剛様、岐阜県歴史資料館長長谷川泰介様をお招きし、114名の会員の参加の下に開催されました。小川敏雄会長のご挨拶に続いて、同会長より功労者表彰が行われました。表彰されたのは、長年県古文書読解講習会の講師をお努めいただいた大垣市の横幕孜氏、長年地区理事を務めていただいた郡上市の藤村克良氏、同じく岐阜市の大竹庸元氏の3氏です。続いて、来賓を代表して岐阜県歴史資料館長の長谷川泰介様よりご祝辞をいただきました。

議事に移り、前年度の事業報告と会計・決算報告・監査報告の承認、本年度の役員・事業計画・予算案が事務局提案通り承認されました。役員は会長・副会長・理事長は継続となりましたが、地区理事は4名の交代がありました。（詳細は、「本協会の役員」の頁をご覧ください。）

総会後の講演会は、岐阜県歴史資料館と共催で実施し、中世史を専門とされている愛知大学文学部教授の山田邦明先生に「土岐頼康とその時代—南北朝内乱と美濃・尾張—」というお話をしていただきました。一般県民にも参加を案内していましたが、会場はほぼ満席となり大変盛会でした。確定参加者は224名でした。

以下は、総会・講演会様子です。



小川会長・高木副会長・小栗理事長・司会（今津理事）



来賓 長谷川県歴史資料館長・富田法務・情報公開課長



開会緒の挨拶を行う小川敏雄会長



功労者表彰



表彰された後、挨拶を行う横幕孜氏



同じく挨拶を行う藤村克良氏



祝辞を述べる長谷川泰介県歴史資料館長



議長の小木曾理事



閉会の挨拶を行う小栗理事長



講演を行う山田邦明愛知大学教授



講演の様子



講演後の質疑の様子



ほぼ満席となった講演会の様子



講師へ御礼の言葉を述べる高木副会長